

団体名： 安城商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価				今後の展開・改善点等	備考					
				目標数値	実績数値	達成率	目標数値	実績数値	達成率		総合評価	実施評価	自己評価	調査結果							
巡回・窓口相談指導事業	市内事業者の大半を占める小規模事業者並びに創業を予定者への振興と安定に寄与することを目的に、経営の改善発達を支援する事業を推進するにあたり、指導の方法として巡回・窓口による相談業務を行う。	・巡回・窓口指導実企業数 1,990社 ・巡回・窓口指導延企業数 2,331社 ・課題解決提案実企業数 60社 ・経営革新承認件数 163社 ・非会員指導実企業数 163社 ・非会員指導延企業数 303社	小規模事業者	4	巡回・窓口指導延企業数 (達成度 121.4%)	指標	課題解決提案実企業数 (達成度 100.0%)	60	実績数値	60	達成率	巡回・窓口指導にて伴走型支援を行うことで、持続的発展を図ることができた。現状抱えている問題点を抽出して、問題解決のための各種指導を行い改善が図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	目標①②ともに達成したため、現行どおり実施する。	○
記帳継続指導	個人事業主を対象に正しい記帳方法と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と決算財務分析による経営力の向上を支援する。	・指導対象企業数 91人 ・指導延日数 434日 ・指導延回数 724.5回	小規模事業者	指標	記帳指導対象企業数 (達成度 123.0%)	指標	(達成度 %)	74	実績数値	91	達成率	経理事務の省略化及び的確な所得税・消費税申告の向上に結びつけることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標 上げる 実施方法 現行どおり	目標①について達成しているが、目標数値を上げる。	○
講習会等事業	金融、税務、経営一般、労務、創業、経営革新に対する講習会及び個別相談会を開催することにより、知識の習得や適性な申告を支援する。	講習会開催回数及び受講者数 ・集団 12回 119人 (うち経営革新 1回 3人) ・個別 79回 201人 計 91回 320人	小規模事業者	指標	集団参加人数 (達成度 44.9%)	指標	個別参加人数 (達成度 93.1%)	265	実績数値	119	達成率	経営計画作成セミナー等を開催することで、小規模事業者の課題解決に貢献できた。また各種経営相談や税務相談を個別相談を実施することで経営支援や申告支援をすることができた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 ①変更する②現行どおり	目標①②ともに目標が達成できなかったため、目標①について事業者ニーズやトレンドを把握など実施方法を変更して参加人数を増加させる。	○
部会・委員会事業	地域総合経済団体である商工会議所の一翼を担う部会・委員会活動を指導することにより、経営改善の推進及び地域の振興活性化を目指す。	・部会事業 12回 工業・商業・観光サービス・建設・金融・交通運輸 ・委員会事業 8回 (運営・中小企業・広報・雇用労働)	小規模事業者	指標	部会・委員会事業実施件数 (達成度 90.9%)	指標	(達成度 %)	22	実績数値	20	達成率	部会主催による講習会を部会を開催することで、各業界の振興が図られた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 B	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	目標①について目標が達成できなかったが、現行どおり実施する。	○
若手後継者育成事業	経営に必要な知識習得や資質向上を図るための講習会・研修会を開催する。運営方針等組織活動に対する指導を通じて、部員の育成及び地域の振興活性化を支援する。	・青年部・女性会資質向上研修会 3回 133名 ・青年部・女性会資質向上研修会 満足度 84.2% ・青年部・女性会商工会議所全国大会参加	青年部・女性会の小規模事業者	指標	青年部・女性会研修会参加者数 (達成度 120.9%)	指標	満足度 (%) (達成度 105.3%)	110	実績数値	133	達成率	事業承継の体験談や職場づくり・正しい身だしなみを学ぶセミナーを開催することで、部員の資質向上を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標 ①上げる②現状維持 実施方法 両方現行どおり	目標①②ともに達成しているが、目標①については目標数値を上げる。	○
地域振興事業	安城七夕まつりの集客力を活かした地域経済の促進、並びに市内事業者の販路開拓・拡大支援の機会とする。	・第65回安城七夕まつり 平成30年8月3・4・5日 観光客数 104万人 ・安城「イチオシ」グルメぐり 事業出店社数 15社	小規模事業者	指標	グルメぐり出店社数 (達成度 150.0%)	指標	(達成度 %)	10	実績数値	15	達成率	安城七夕まつり開催により地域活性化と七夕まつり区域外の事業者がイベントに参加することにより市内の逸品商品を来場者に提供できた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標 上げる 実施方法 変更する	目標①について達成しているが、実施方法を変更して目標数値を上げる。	○
商店街・街づくり事業	地域活性化、集客力向上につながる魅力あるイベントを開催する。商店街振興・街づくりを通して地元事業者の活性化を支援する。	・中心市街地活性化協議会の運営 ・まちづくり構想打合せ会 打合せ 2回 ・まちづくり会社が実施するイベントの支援	商業・サービスの小規模事業者	指標	会議開催回数 (達成度 40.0%)	指標	(達成度 %)	5	実績数値	2	達成率	中心市街地活性化のため会議を開催して、中心市街地に盛り上がりが増してきた。	総合評価	B	実施評価	自己評価 C 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 C 必要性 A	補足	目標 上げる 実施方法 変更する	協議会が廃止になり目標①について達成できなかった。今後は、地域活性化イベント開催を評価として目標数値を上げて実施する。	○
産業活性化事業	市のコーディネーターと連携した製造業支援による展示会・交流会を開催することで、地域産業の活性化と新産業の創出を目指す。	・工業集積地交流会 2回 41人 ・EXPO ANJO 2019 出展社数 62社	一般市民や小規模事業者	指標	工業集積地交流会参加者数 (達成度 68.3%)	指標	EXPO ANJO出展社数 (達成度 72.9%)	60	実績数値	41	達成率	工業地域の事業所による交流会やEXPO ANJO2019の開催により多くの市民に向けて事業者のPRに繋がりが知名度向上を図ることができた。	総合評価	A	実施評価	自己評価 A 目標達成度 C	調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A	補足	目標 ①現状維持②下げる 実施方法 両方変更する	目標①②ともに目標が達成できなかったため、目標①について実施方法を変更して目標②について目標を下げて実施方法を変更する。	○

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

団体名： 安城商工会議所

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価										今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D評価								
				指標	実績数値	目標数値	指標	実績数値	目標数値	総合評価	事業側評価	自己評価	調査結果			満足度	補足		
経営強化事業	新規事業の創出とネットワーク強化のための情報交換会、商談会の開催、並びに団体を支援することで企業の発展を目指す。	・異業種交流事業 9回 86人 ・商談会事業 2回 20社 ・青色申告会、法人会、労働基準協会への支援	小規模事業者	指標 異業種交流事業参加人数 (達成度 71.7%)	実績数値 86	目標数値 120	指標 商談会参加企業数 (達成度 133.3%)	実績数値 20	目標数値 15	企業視察の開催により、経営者としての資質の向上及び交流を図ることができた。ビジネスマッチング事業を行い、地域産業の活性化が促進された。		総合評価 A	事業側評価 A	自己評価 A 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 ①変更する② 現行どおり	目標①について達成できなかったため、実施方法を変更する。目標②については目標を達成したため現行どおり実施する。	○
調査・広報事業	市内企業の現状を把握し、地域経済動向分析のための定期景況調査を実施する。新商品等のマスメディアへの露出機会提供による、需要開拓支援を実施する。	・市内定期景況調査 412社 ・新商品合同プレス発表会 5社	小規模事業者	指標 定期景況調査回答数 (達成度 103.0%)	実績数値 412	目標数値 400	指標 プレス発表会参加企業数 (達成度 100.0%)	実績数値 5	目標数値 5	SNSや会報誌市民版の発行を実施し、幅広く情報発信ができた。新たな取り組みや新商品の情報を地元プレスに発表することにより販路拡大の契機にすることができた。		総合評価 A	事業側評価 A	自己評価 A 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 両方現状維持 実施方法 両方現行どおり	目標①②ともに達成したため、現行どおり実施する。	○
雇用促進事業	市内企業の経営・雇用の持続的な安定を図るための新卒並び中途採用のための企業説明会等の実施する。	・合同企業説明会等の雇用促進事業 7回 279社 ・ANJOBの開催 2回 58社	小規模事業者	指標 雇用促進事業参加企業数 (達成度 199.3%)	実績数値 279	目標数値 140	指標 ANJOB参加企業数 (達成度 96.7%)	実績数値 58	目標数値 60	企業の求人ニーズや学校の就職活動を周知し、円滑な雇用が図られた。また中途採用の企業説明会では、期待以上の来場者はなく即採用へと結びつかなかった。		総合評価 A	事業側評価 A	自己評価 A 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 両方上げる 実施方法 ①現行どおり ②変更する	目標①について達成しているが目標数を上げて現行どおり実施する。、目標②について達成できなかったため実施方法を変更し数値を上げる。	
福利厚生事業	小規模企業者の健全な経営と雇用確保のための各種共済制度を普及により福利厚生者の充実を図る。	・たなばた共済加入促進キャンペーンの実施 ・福利厚生事業加入者数 3,292人	小規模事業者	指標 共済制度加入者数 (達成度 98.3%)	実績数値 3292	目標数値 3350	指標 (達成度 %)	実績数値	目標数値	キャンペーン実施により、経営並びに雇用の持続的な安定や従業員の定着が図られた。		総合評価 A	事業側評価 A	自己評価 A 調査結果 B 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 下げる 実施方法 変更する	目標①について達成できなかったため、目標数値も下げて実施方法を変更する。	
労働保険事業	事業主の委託を受けて労働保険料の申告納付、各種届出等の手続きを代行することにより、小規模事業者の労務事務処理の改善を図る。	・労働保険の事務代行及び各種助成金制度等の啓蒙 ・労働保険事務組合委託事業所数 304社	小規模事業者	指標 委託事業者数 (達成度 104.8%)	実績数値 304	目標数値 290	指標 (達成度 %)	実績数値	目標数値	事業主の労働保険の事務処理の負担を軽減することができた。		総合評価 A	事業側評価 A	自己評価 A 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	目標①について達成したため、現行どおり実施する。	
検定等支援事業	地域の人材育成や雇用定着を図るため、各種検定試験を実施し資格取得の支援をする。	・各種検定試験の開催受験者数 869人 ・資格取得のセミナー開催 1回 延62人	一般市民や小規模事業者	指標 検定試験受験者数 (達成度 108.6%)	実績数値 869	目標数値 800	指標 (達成度 %)	実績数値	目標数値	企業実務で必要とされる各種検定試験を取得することにより、人材育成に寄与した。		総合評価 A	事業側評価 A	自己評価 A 調査結果 A 目標達成度 A	満足度 A 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	目標①について達成したため、現行どおり実施する。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。